

# 野菜(トマト・ナス)栽培管理

(R6.3.)

(有)丸富

2月前半は比較的穏やかで、暖かい日が多く、一時収穫量が増えた。後半は曇天が多く、日照不足で収穫量が減少した。前線を伴った低気圧など長雨により湿気が多く、一部で灰色化など病害の発生が多かった。

## 病害対策

暖かい雨が降り湿気が多い状態が続くと、病害が多くなる。窒素過多を抑制し、病害の発生を軽減する。窒素消化に**時を越えた贈り物(オリゴファイト)1,000倍と酸カル2,000倍とサンミネーラ10,000倍**を散布する。

## 軟弱徒長抑制

遠日点で暖かくなると、急に軟弱徒長する。特に、遠日点で、かつ新月になると、栄養生長傾向になり、花(花粉)が弱くなつて、着果が悪くなるので、作物の生育を注意して観察する。

軟弱徒長抑制に**酸カル2,000倍と天然ミネラル2,000倍とサンミネーラ5,000倍**を葉面散布する。

## 品質向上

地温が上がり、18°C以上(地温)になると、根の働きが活発になるので、根から養分を補給する。

作物の日持ち向上に**酸カル2,000倍と天然ミネラル2,000倍とサンミネーラ5,000倍**を葉面散布する。

灌水時に**酸カル100cc/10aと時を越えた贈り物100cc/10aとサンミネーラ50cc/10a**を施用する。

## 根張り促進

収穫量(着果負担)が多くなると、それに応じて根が消耗する。根の回復を図り、出来る限り収穫が終わるまで、根の働きを活発に維持する。

根張り促進に**発根力1ℓ(天地の恵み0.5ℓ)/10aとGバランスDF1kg/10a**を1ヶ月毎に灌水する。

## 害虫対策

暖かくなると、ハウス周辺からの害虫の飛び込みが多くなるので、ハウス周辺の雑草にも注意して管理を行う。

害虫対策に**バイオアクトTS50~100cc/10a**を5~7日毎に灌水する。

防除時に**バイオアクトTS2,000~3,000倍**を混用散布する。

## 追肥(液肥)

土質や生育状況、環境、肥培管理によって増減する。

<b>時を越えた贈り物(又は天地の恵み)</b>	<b>100~200cc/10a</b>
サンミネーラ	50~70cc/10a
酸カル(又は天然ミネラル)	100~200cc/10a
バイオアクトTS	50~70cc/10a

**5~7日毎に灌水する場合**

※生育状況によって加減する。

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ100~150cc、天然ミネラル150~200cc、海藻エキス50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)